

## 応募にあたって

### 活動期間

大会期間中及び大会期間前後において、10日以上活動を基本とします。競技スケジュール、活動内容、活動場所等によっては、シフト等の都合により10日を下回る場合もあります。

※大会期間前は、2020年4月以降を想定しています。

※連続での活動は、5日以内を基本とします。

### 活動時間

休憩・待機時間を含み、1日8時間程度

※競技スケジュール、活動内容、活動場所等により異なる場合があります。

※その他食事時間があります。

### 応募にあたって

次の2つにあてはまる方が応募可能です。

1. 2002年4月1日以前に生まれた方
2. 活動期間中において、日本国籍又は日本に滞在する在留資格を有する方

### 積極的に応募していただきたい方

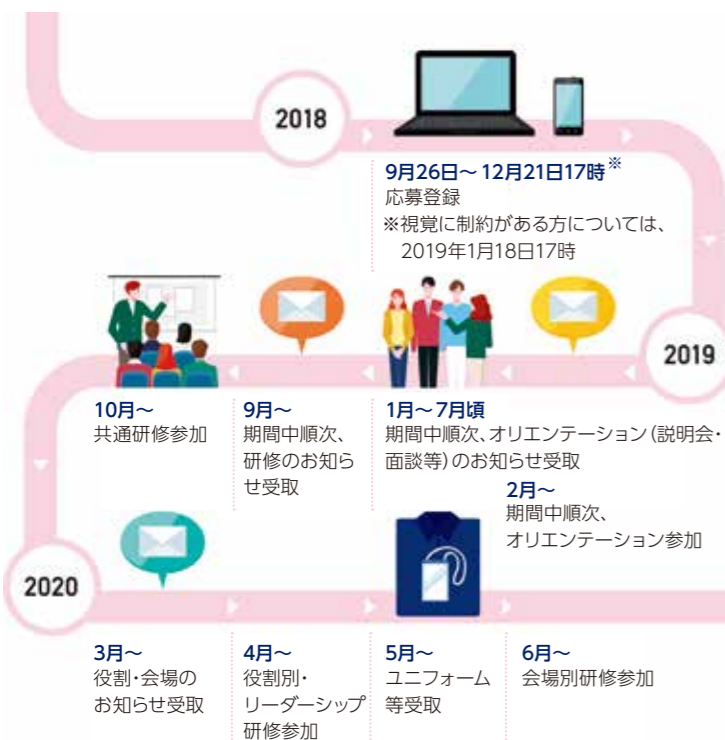
- 東京2020大会の大会ボランティアとして活動したいという熱意を持っている方
- お互いを思いやる心を持ち、チームとして活動したい方
- オリンピック・パラリンピック競技に関する基本的な知識がある方
- スポーツボランティアをはじめとするボランティア経験がある方
- 英語、その他言語及び手話のスキルを活かしたい方

### 活動にあたりお渡しする物品等

- オリジナルデザインのユニフォーム一式(シャツ、ジャケット、パンツ、キャップ、シューズ、バッグ等)
- 活動中の飲食
- ボランティア活動向けの保険
- 活動期間中における滞在先から会場までの交通費相当(1000円/日)  
※オリエンテーション、研修及び活動期間中における滞在先までの交通費及び宿泊は、自己負担・自己手配となります。

## 応募からの流れ(ボランティアジャーニー)

## よくあるご質問



- Q** 活動内容や役割等はどのように決まるのですか。  
**A** 応募にあたり希望した役割・活動場所等と実際の役割・活動場所等とのマッチングを行い、具体的な役割・活動場所をお知らせします。その内容を承諾していただいた場合に決定します。  
なお、マッチングが不成立の場合は、2019年9月頃にお知らせする予定です。
- Q** 英語が苦手なのですが、応募できますか。  
**A** 語学力を必要としない活動内容も多くあるため、語学に自信がない方でも、積極的な応募をお待ちしています。  
外国語での挨拶や日常会話ができると、より楽しんで活動いただけるのではないかと考えています。
- Q** 障がいがありますが、応募できますか。  
**A** 障がいの有無にかかわらず、より多くの方に応募いただきたいと考えています。  
オリエンテーションや研修・活動において配慮・サポートが必要な方は、応募登録の際にその旨を記載してください。

**応募方法** ウェブサイトからの応募となります。  
[東京2020公式ウェブサイト]の大会ボランティア特設サイトから、応募してください。

**お問い合わせ** TOKYO 2020 大会ボランティア運営事務局  
電話番号: ナビダイヤル 0570-08-2020 (IP電話・国際電話等の場合: 045-330-3036) ※平日9:00～17:45受付  
メールアドレス: [contact-center@volunteer.tokyo2020.jp](mailto:contact-center@volunteer.tokyo2020.jp)



18PEM0257002



12月21日17時  
応募締切!!

リオ2016大会で活動するボランティア

# 東京2020オリンピック・パラリンピック 大会ボランティア

オリンピック・パラリンピックの成功は、まさに「大会の顔」となるボランティアの皆さんの活躍にかかっています！  
「東京2020大会を成功させたい」という熱意をお持ちの方、またとない自国でのオリンピック・パラリンピックの運営に直接関わりたい方、みんなで一緒に東京2020大会を盛り上げていきたい方の応募をお待ちしております！

募集人数 80,000人 応募期間 2018年9月26日-12月21日17時※  
※視覚に制約がある方については、2019年1月18日17時

競技会場までの観客の案内等を行う「都市ボランティア」については、東京都や競技会場が所在する自治体それぞれにおいて募集・運営されます。都市ボランティアを含む情報は、こちらをご覧ください。

<https://www.volapapo.tokyo/summary.html>



# 大会ボランティア 活動分野

大会ボランティアは、競技が行われる会場や選手の生活ベースとなる選手村、その他大会関連施設等で、観客サービスや競技運営のサポート、メディアのサポート等、大会運営に直接携わる活動を行います。

## 1 指定なし

迷っている方におすすめ

どんな活動でもいいのでボランティアとして参加したい

どの活動か、あえて指定せずに応募することも可能です。希望活動分野を決めかねている方、どんな分野でもいいから活動してみたい方におすすめです。



## 6 運営サポート

競技会場、選手村、車両運行等の様々な運営サポートを行います。例えば、配付施設でのスタッフ(ボランティア等)のユニフォーム配付や、大会関係者が保有するIDの発行、スタッフが日々の活動を開始する際の「チェックイン」受付等を行います。その他、選手村やメディアセンターにおいて、物品を貸し出すなど、活動の内容や場所は多岐にわたります。

## 2 案内

会場内等で観客や大会関係者の案内、チケットチェックや荷物などのセキュリティチェックのサポートを行います。また、競技会場以外にも空港やホテルで、大会関係者が円滑に日本に入国・宿泊できるよう、案内を行います。



## 7 ヘルスケア

選手にけが人が出た場合、医務室への搬送サポートを行います。「ファーストレスポonder」は、応急手当セットを所持して2人1組で会場内を巡回します。また、ドーピング検査のサポートは、対象選手への告知、検査室への誘導や受付を行います。(検体採取は有資格者が行います)



## 3 競技

競技会場や練習会場内で競技運営等のサポートを行います。競技に必要な備品の管理を手伝ったり、競技会場内で競技の運営そのものに関わるなど、場所や競技によって活動は多岐にわたります。

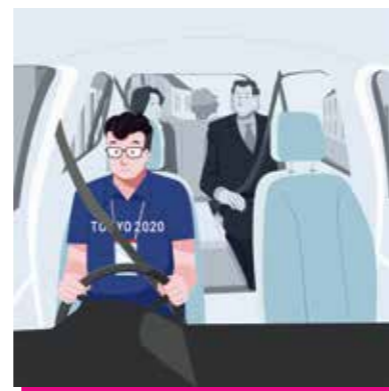


## 8 テクノロジー

大会関係者等に向けて、通信機器等の貸出しや回収等のサポートを行います。また、競技会場内の競技が行われている場所で、競技結果の入力や表示を行います。

## 4 移動サポート(運転等)

大会関係者が会場間を移動する際に車を運転し、快適な移動となるようサポートをします。自動車の運転を行うために普通自動車運転免許が必要です。



## 9 メディア

国内外のメディアが円滑に取材できるよう、様々なサポートを行います。例えば、記者やフォトグラファーの取材の管理サポート等のほか、記者会見をスムーズに行うための準備・運営サポート等を行います。また、東京2020大会を記録するための記録用写真、動画の編集サポートや選手村の新聞制作のサポートを行います。



## 5 アテンド

海外要人等が快適に日本で生活できるよう、空港や会場等様々な場所で接遇を行います。また、選手が快適な競技生活を送ることができるよう、外国語でのコミュニケーションサポート等を行います。これら以外にも競技を終えた選手がメディアからインタビューを受ける際に、外国語でのコミュニケーションサポート等も行います。



## 10 式典

各競技の表彰式において、選手や大会関係者の案内を行います。また、メダル・記念品の運搬等を含めた表彰式運営のサポートも行います。

- ※ 応募する際に、希望する活動分野を最大3つまで選択することができます。ただし、必ずしも希望どおりになるわけではありませんので、ご了承ください。
- ※ 活動分野は複数の活動が組み合わさった記述です。そのうち一部の活動を行います。